

## 新型コロナウイルス感染防止対策徹底のお願い

市民の皆様をはじめ、医療関係者並びに事業者の皆様には、長期間に亘り新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、令和2年1月に国内で初めて感染者が確認されてから、3回目の夏を迎えました。本市では、知事からの発表もありましたとおり、園児・児童・生徒や若い世代の新型コロナウイルス陽性者が、過去最高人数となりました。

市民の皆さまには、連日の報道等により大変ご心配をおかけしていることと存じますが、重要なことは、陽性者を早期に探知し、決して感染を拡大させないことであり、現在、西条保健所などのご協力を得ながら、迅速で的確な囲い込みに全力で取り組んでいただいているところであります。

夏を迎え、様々なイベントが予定されていますが、一瞬の気のゆるみで感染が爆発的に広がってしまうと、これらの開催にも影響が出てしまいます。特に、国の専門家からは、より感染力が強いとされるオミクロン株の別系統「BA.5」への置き換わりの可能性も含め、全国的に拡大傾向に転じたとの見解が示されています。

改めて、市民の皆様には「感染警戒期」であることを十分に認識し、決して気を緩めることなく、これからの季節、熱中症にも注意し、マスクの適切な着用と今一度、感染防止対策の再点検を行いましょう。

また、本人のみならず、ご家庭内にのどの痛みなどの症状が見られ、少しでも体調不良を感じる場合は、通園・通学・通勤など活動を控える行動をお願いします。

さらに、県による感染状況の分析では、10代や10歳未満の感染者が多く、親世代にあたる20代から40代でワクチン未接種の方の陽性の出現率が高くなっているという結果が出ております。

ワクチン接種には一定の感染防止効果も見られること、また、ワクチン接種の対象となっていない小さな子供達を守るためにも、接種が可能な方は、早めのワクチン接種をお願いします。

皆様のご協力で感染の連鎖を断ち切りましょう。

令和4年7月5日

西条市長 玉井敏久